



【新会員紹介】

家族 3 代で食を楽しめる場所を。

株式会社エスワングループ

小泉 智裕 氏

今月の見どころ

INDEX

8 月支部例会は経営指針の重要性を見直す機会として開催されました。報告者は（同）katawara 代表社員の茅本高志氏でした。報告では、同友会入会前の創業時からミッション・ビジョン・バリュー（以下 MVV）を作成し自社への落とし込みをしていること。なぜその作成に至ったか、重要性和社員への浸透方法を語っていただきました。そして創業から半年が経ち、ここまでの苦難や葛藤、自身の介護業界への想い、今後の展望をお話いただきました。

P2,3……支部例会

P4……新会員紹介

P5……企業訪問

P6……支部理事会報告

P7……行事案内

尾道支部 8月例会

「想いをカタチに」～茅本流経営指針の活かし方～

報告者 (株) katawara 代表社員 茅本 高志 氏

■日程：2024年8月22日（木）18:45～20:45 ■会場：尾道市役所 2F

尾道支部8月例会においては、青年部の合同会社 katawara 代表社員の茅本高志さんが「想いをカタチに」～茅本流経営指針の活かし方～ という題目で体験報告を発表された。

茅本さんは、大学卒業後、沼隈病院に診療情報管理士として就職しカルテの管理などの仕事を始めた。その途中、本人の中で転機となる出来事がおこる。それは、自らの祖父が認知症になってしまい今までの祖父ではなくなってしまった。それをきっかけに独学で認知症について勉強し始めた。その後病院を退職し、老人保健施設ぬまくまで介護職として勤務を始め介護経験を積んでいったが、そこで介護施設の仕事への取り組み方と自分の考えのギャップを感じ始めた。それが現在の合同会社 katawara を立ち上げる礎になっている。その後は、トラック運転手へ転職したが両腕の手術を機に退職した。その後、妻との対話で、介護に対して夫婦が同じ気持ちである事を基に自ら会社を立ち上げる決意をする。会社を創設するにあたり、ミッション、ビジョン、バリューを作成した。作成した理由としては、自社の強み、方向性を決める為。また、富山型デイサービス（共生型）と出会い感銘を受け、自らが目指す所だと感じた事が理由となる。



ミッション：介護内容や必要な時間は、ひとりひとり違うのがアタリマエ。

介護とその先の暮らしのケアまでオーダーメイドで対応する。

ビジョン：住み慣れた家、落ち着く場所で自分らしくアタリマエを大切に楽しく過ごす。

バリュー：①普段の暮らしにとことんこだわります。

②個人を尊重し対等な関係性を構築します。

③ひとりひとりに対して向き合いケアを考えます。

④失敗から学び挑戦を繰り返し、皆で成長していきます。

⑤働くスタッフのひとりひとりのやる気や信念に答えます。

そして2023年合同会社 katawara 創設。同年12月1日ホームケアゆいまーを開業し、介護事業を開始した。

ミッション・ビジョン・バリューを浸透させる為におこなった事と乗り越えてきた事例を紹介する。開業前にキックオフミーティングの実施、採用時にゆいまーツアーと称し自社の考えを実際の仕事を通じて体験してもらうことで浸透に繋げており、考え方が社員に浸透した状態を「理解し共感し自らの行動に反映し、同じ方向をむいている」と定義している。

ミッション・ビジョン・バリューがある事で、新規営業先で会社の方向性などを具体的に示し顧客獲得となっている。求人においても理念に賛同してくれた方が入社してくれるなど良い影響をあたえている。

最後に、今後の展望・目標として、ごちゃまぜな世界（富山型デイサービス）を実現し、「認知症や障がいがあってもなくても、アタリマエに過ごせる世界があり困ったときには助け合える空間を創る」を目標としていくとまとめられた。

ミッション・ビジョン・バリューを作る必要性・重要性を考えさせる内容であり、茅本さんが会社を創設した理由、介護職への思いが伝わってくる内容であった。

これを読んでいる方も、もう一度、創業・継承した時の想いを考えるきっかけとなれば良いと思う。

(有) 日伸精機 天間貴之

例会報告者への感想、フィードバック

8月尾道支部例会の参加者は44名でした。そのうち、25名の方から回答をいただきました！ご協力、ありがとうございました。

- 緊張していたと思いますが、思いがよく伝わりました。成功イメージ、出来てなかったなぁと気付きをもらいました。
- 採用前からミッション、ビジョン、バリューを共有して自社に合うか見極められているところをマネしていきたいと思います。
- 身内に障害者、高齢者がおり、身近に感じられた。またとても魅力的な施設でお世話になりたいと思った。
- よく考えておられました。
- 思いの強さと実行力が良いなと感じました
- 素晴らしい報告ありがとうございました
- グループ討論で他の方の意見、考え方を知れるのはすごくいい経験になりました。
- ミッション、ビジョン、バリューの大切さを再度確認できとてもよかった。
- 茅元さんの介護に対する熱い思いが伝わった。同じ創業者として創業前からミッション・ビジョン・バリューを掲げ、それを実戦に活かされている姿勢に刺激を受けました！ありがとうございました！
- 茅本さんの介護にや利用者さんに対する情熱や思いが経営理念になっていると強く感じました。
- 茅本さんの大事にしている物が分かる内容だった。MVVの浸透がどうなった場合に達成されたという点についてもっと聞きたかった。
- 茅本さんお疲れ様でした、堂々と発表されてかっこ良かったです。はじめに子組会で見た内容と比べて見やすく分かりやすい内容になったと思います。個人的に創業前の部分を特に奥さんとの会話はもっと掘り出したらいいと思っていたのですが、報告ではストーリーができて奥さんの人柄も見える内容となっていて良かったです。
- よくまとまっていて聞きやすかったです
- 勉強になりました。熱さを感じ自分も頑張ろうと感じた
- 入会されて半年での体験報告お疲れ様でした。想いを形にするために創業され、創業までに「ミッション・ビジョン・バリュー」とご自身の経営指針を作成され、共に働く方達に既に浸透されている事に、自社で出来ていない分、企業としての体質が素晴らしいなと思いました。売り上げも徐々に上昇傾向にあるという事で、今後共存型のケアサービスを構築するために、具体的なヒト・モノ・カネの動きを聞いてみたいと思います。業種は違えど、3K職種と言われる事からの脱却・改善、切磋琢磨していきたいです。お疲れ様でした。
- 辛口なコメントになりますが、事業紹介のような内容で、想いは分かりましたが、それを事業の実績に反映させて利益という形になっているのを知りたかったです。
- 茅本さんの想いがすごく伝わる良い例会だったと思います。開業時や今現在、資金繰りや経理の面などはどうされているのか気になりました。
- 経営理念をどのように浸透させるかというグループ討論をして、歴の長い経営者の方の意見を色々聞く事ができて、とても為になりました！
- プレ報告の修正を重ねるたびに良くなっていくのがわかった。忙しいのに意見を聞いて短時間できちんと修正をしてくれてよかった。
- 話し方もゆっくりで聞きやすかったです。内容も具体的で分かりやすかったです。もう少しミッション、ビジョン、バリューを作る意味、目的の部分が
- 伝わる内容に出来た様な気がします。実践した内容よりも、何故するのか？どういう変化だったのか？ビジョン達成にどのくらいかかるのか？達成する為にどんなことを考えているのか？についてお聞きしたかったです。
- 報告がとても聞きやすくわかりやすかったです。自分には創業時にそこまでの想いがなかったのですごくいいと思いました。最後に茅本式のまとめがあると参加者にも最後わかりやすかったのかなと思います。茅本さんの報告の途中でエンジンかかり出してもっと喋りたいんだなと感じたので、次の発表の機会が楽しみだなと思いました。
- 茅本さん、神原副部長・神原班の皆さん、8月例会の企画運営お疲れ様でした。最初のプレ報告から関わらせていただいて、報告内容がどんどんブラッシュアップされ当日は一番いい報告になった。茅本さんのミッションビジョンバリューがすべて落ちたカタチが、富山型デッドとよくわかった。全体的にもう少しコンパクトにして、まとめのボリュームがもう少しあればよかった。
- 茅本さんの考え方や行動の源泉が理解できて、素敵な考え方をお持ちだなと感じました。・一人の利用者さんに対し、担当者をローテーションさせて、各自の得意分野を発揮するという話が参考になりました。社員さんもやりがいを感じやすく、自身の得意な事や好きな事を活かすことができ、満足度が高まりやすいと感じたので、参考にさせて頂きたいと思いました。
- 茅本さんの介護への熱い思いが伝わってきました。



家族3代で食を楽しめる場所を。

株式会社エスワングループ 小泉 智裕 氏



自己紹介をお願いします。

1994年5月、三原生まれの30歳です。幼少期からスポーツに打ち込み、特に空手では2段の黒帯を取得しました。料理の道に進むか、大学に進学するか迷っていたとき、「好きなことをやっていいけれど、道が広がるから大学は出ておいた方がいいよ」とアドバイスされ、西南学院大学商学部に進学。経営について学びました。

大学卒業後は、株式会社ダイナックの飲食部門に入社。3年ほどホールを経験後、店長に昇格し、数値管理を学びました。

店長を経験後、「そろそろ料理を勉強しなくては」と、フランス料理を提供している Fish Bank TOKYO に転職。フランス料理の世界に飛び込み、何もできない新人として厳しい現実と直面しました。しかし、悔しさをバネにして毎朝誰よりも早く出社し、必死に先輩たちに食らいつきました。その努力が実を結び、料理の魅力に目覚めた瞬間は今でも忘れられません。2年経過したときに、社長から「ちょっと帰ってこれる？」と言われ、現在に至る。

株式会社エスワングループの事業内容はレストラン事業部・不動産事業部・オリジナルウェディングのトータルプロデュース。レストラン尾道レスポワールドドゥカフェ、ダイニング・バーサカナザ、とんかつ 福まるを従業員 90 名で運営しています。

業務内容を教えてください。

ダイニング・バー サカナザで調理を担当しています。営業時間外は、発注や仕込みを行い、営業時間中はストーブ場でステーキやだし巻き卵などを調理しています。今後は店長として、キッチンとホールの両方を管理する予定です。これまでの経験を活かして料理のクオリティを厳しくチェックしていきます。お客様に合わせた料理の提供を考えられるのは、キッチン・ホール両方経験した強みです。

仕事のこだわりを教えてください。

家族3代で楽しめる場所を提供することが目標です。例えば、小さなお子様連れのお客様には、最初にお子様に料理を提供するよう工夫しています。さらに、ガチャガチャで出たメニューを提供したり、バルーンを作ってお子様を楽しませたりすることもあります。

料理に関するこだわりは「自分で美味しいと思ったものしか出さない」。以前出していたピザがあまり好みではありませんでした。その際、恵比寿でおいしいと噂のナポリピザのお店を訪問。直接学ばせていただいた結果、味や材料、生地伸ばし方や焼き方を改善しました。その結果、ピザの販売数が約840%増加しました。これは、試行錯誤を重ねた末の成果です。

同友会に求めることを教えてください。

同年代の方や活躍している方とのつながりを作りたいと入りました。仕事での姿勢や考え方など、刺激をもらえることに期待しています。事業継承の準備や、実際に経験された方々の課題や成功例を学びたいと思っています。現状は、お互いすごくいい関係ですが、これからどう関係が変化していくのか、経験者の声を聞きたいです。

今後の夢を教えてください。

直近の夢は、尾三地区でNo.1の飲食店になることです。売上と顧客満足度の両方でNo.1を目指します。家族3代で食を楽しめる場所になるべく、これからさらパワーアップしていきます。

最高の体験をお届けするために、情熱を持って料理を作っています。オマールエビは、焦がしバターソースがおすすめ。素材の旨みを最大限に引き出した逸品です。一度、私たちの料理を味わっていただき、ぜひ感想をお聞かせください。これからも、最高の体験を届けるために努力し続けます。

ありがとうございました。(文/福重・写真/上田)



I WILL 会社見学ツアー 2024 夏

2024 年某日、IWILL に尾道支部数名のメンバーで行ってまいりました。僕自身同友会のメンバーの会社見学に行くのはほぼ初めて？で、何気に楽しみにしてました。なによりも、この IWILL さんがある三原は、僕が高校時代3年間通ったエリアであり、その地域でどんな企業がどんなことをしているのか？ずっと気になっていました。そんな小さなワクワクを胸に抱き、理事メンバーをはじめ総勢 10 名ほどが集まる大盛況の IWILL 会社見学ツアー 2024 夏がスタートしました。

まず最初に案内されたのは、コアとなる写真部門ではなくダンス部門。ちょうどこの時キッズたちのダンスレッスンが行われていて、元気よく子供たちが軽快な動きでダンスを習っていました。僕たちが空気に飲み込まれそうになるなか、子供達に熱い視線を送る女性が。一見保護者の方かな？と思うと、安達さんのお母様でした。聞けばこの教室は、安達さんのお母様が始められたとのこと。でも、なぜ写真屋がダンス教室を？もともとお母様は保育の業界にいらっしゃったらしく、この事業をずっとやりたかったとのこと。確かに、小学生低学年のクラスがいきなり入ってきた大人たちを横目に溢れる笑顔で目一杯踊っている、しかも、建物の上階に行くくと教室に参加していない待機している子供達が集まって、みんなで宿題などをしている。教室もとてもきれいに整備されていて、この教室（事業）で何を目指すのか？が初見でもヒシヒシと伝わってくる空気感がある。ダンスがしたいというより、ダンスを通じてこうなりたいというビジョンに人が集まってきている気がしました。まさに、納得です。

続いて、本丸である写真館へ移動。僕も写真や映像に少なからず関わってはいますが、僕の業界とは少し違い、フィルムからデジタルへほぼ完全移行する中、こういう現象を中心としてきた写真館はどうしているんだろう？というのをずっと聞きたくて。で、質問をしようと思ったら、まさに安達さんの方から全体の収益バランスや今までの業界の流れなど、本当はいいたくないだろうな。。なんてことも全て話してくれました。その中で、一番印象に残っているのは、とにかく安達さんが目の前のことに逃げず向き合っていること。それは売り上げや仕事などの状況だけではなく、とにかくスタッフさんに向き合い、話をしていること。やはり経営者、社員さんには色々気を使います。しかし、良いことは良い、それでもダメなことはダメ、それをしっかり勇気持って話をして納得してもらってます。やはり社員もみんな人間、関係性が悪くなり辞めたりすることも多々あるかと思えます。どうしてかなと、話を聞きながら実はずっとそのことを考えてたのですが、答えは彼の話し方にありました。よくよく聞くと、安達さんはスタッフさんに対し「自分が」が主語ではなく「会社は」という、個人感情ではなく、これまた企業ビジョンで話をしたということ。自分がやりたいことではなく、会社でここを目指すんだということ。似て非なる伝え方。まさに、コレだと思った瞬間。この日一番の学びになりました。

それから上階のスタジオへ移動。ここも他のスタジオにはない思い切ったリノベーション、いや、リイマジネーションされており、改装というよりはコンセプトから創造されている作りになっていました。何気に過ごした三原に、こんな物語があったなんて、、本当に会社は人に会ってみないと分からないな、そんな学びの企業見学になりました。

安達さん、ありがとうございました。10 月の経営フォーラム、第8分科会安達班座長、精一杯やらせてもらいます！この安達劇場の続きは10月にあります、みなさんぜひご参加下さい！

(株) プラス 酒井 裕次



議長：小坏副支部長

■ 開会挨拶（花本副支部長）

※花本副支部長より、開会挨拶がありました。内容は省略します。

■ 確認・報告事項

- ※今後の支部例会の準備状況について報告しました。
- ※8月29日（木）開催予定だった、三原支部との合同例会は、10月28日（月）に日程変更して開催することが決まりました。
- ※9月支部例会は9/5（木）に3回目のプレ報告を行います。報告はよい会社をつくることに重きを置いています。討論は、あなたのめざす良い会社は何ですか？のテーマで行います。自己開示の場にしたいです。チラシはデータで支部理事LINEに展開します。拡散していただけないでしょうか。
- ※10月支部例会は経営フォーラム2024に参加します。尾道支部から㈱I WILL 安達 亮氏が分科会の報告者として登壇します。参加目標は32名です。
- ※11月支部例会は、11/19（火）に開催します。報告者は㈱共栄堂 芝伐 敏宏氏（三原支部）です。

■ 県理事会の報告（事務局）

- ※報告のポイントは以下。詳細は省略。詳しくは事務局にお尋ねください。
- ・報告討論事項は、政策アンケート「会員企業の経営課題と政策要望のアンケートと政策提言」と、「これからのJobway、考え方・方向性」でした。

■ その他

- ※経営フォーラム2024担当分科会の準備状況について（小坏副支部長）
 - ・9/12（木）プレ報告
 - ・9/26（木）プレ報告
- ※経営フォーラム2024物産展について
尾道支部から㈱コアブリッジが出展することになりました。

■ 討議事項 テーマ：お互いの会社を知ろう

- ※中本担当理事から問題提起がありました。
- ※その後4グループに分かれてグループ討論を行いました。グループ討論のテーマは「お互いの会社を知ろう」でした。

■ 委員会・部会の報告

- ※各委員会・部会より報告がありました。
- ※組織総務委員会（九十九委員長）
 - ・新会員オリエンテーションは11月から2月開催に変更します。対象者が少ないためです。
→了承されました。
 - ・支部活動費の精算は月ごとをお願いします。
- ※経営労働委員会（高重委員長）
 - ・10月8日（火）に、損益計算書の活用方法のテーマで勉強会を行います。ぜひご参加ください。会場は市役所です。
- ・8月の正副支部長会議に企業変革支援プログラム Ver2 を支部理事会でやってみようという提案しました。Ver2 は理事の方に使い方を知っていただくことで、広く支部内に広がります。企業革新につながるツールのため活用を増やしたいです。
→ Ver2 の活用について次回の正副支部長会議で改めて検討し、支部理事会で実施することになりました。
- ※政策環境委員会（池田委員長）
 - ・9/3（火）に第1回経営課題と政策要望アンケートを尾道市の平谷市長に届けました。
- ※役員研修大学（新谷担当理事）
 - ・役員研修大学 step2 が始まります。尾道支部は参加目標8名に挑戦します。

■ 増強の情報交換（正副・委員長・部会長）

- ※各委員会・部会より、入会候補者や退会希望者の情報を共有しました。
- ※坂口担当理事から、増強情報LINE立上げの提案があり、承認されました。

■ 承認事項

今年度目標会員数	現在会員数
130名 年度末まで	124名
【入退会のお知らせ】	
入会希望者1名 ・ロケビズ㈱ 出張 俊明氏	
退会希望者0名 ※2024年9月4日現在 会員数は124名です。	

■ 閉会挨拶（岩田副支部長）

※内容は省略します。

■ 次回の理事会

10月2日（水）19:00～ 会場：しまなみ交流館大会議室

組織総務委員会

■日 時：10月28日（月）
■会 場：三原国際ホテル
■内 容：仲間づくり例会
■報告者：(株)山本屋 山本 浩矢 氏
：三平商事(有) 林 大作 氏

広報委員会

■日 時：10月21日（月）
■会 場：
■内 容：でべらミーティング

経営労働委員会

■日 時：10月31日（木）
■会 場：サテライト会場および Zoom
■内 容：第2クール経営理念編①
■その他：

求人社員教育委員会

■日 時：10月日（）
■会 場：
■内 容：企画・運営会議

政策環境委員会

■日 時：10月11日（金）
■会 場：リーガロイヤルホテル広島他
■内 容：経営フォーラム参加

青年部会 10月例会

■日 時：10月24日（木）
■会 場：
■報告者：(株)むつき 山口幸洋 氏
■内 容：経営体験報告

女性部会

■日 時：10月 日（）
■会 場：
■内 容：
■講 師：

支部理事会

■日 時：10月2日（水）19:00
■会 場：しまなみ交流館大会議室

10月支部例会

「経営フォーラムに参加しよう」

■日 時：10月11日（金）
■会 場：リーガロイヤルホテル広島他
■報告者：(有)IWILL 安達 亮 氏、他

スケジュール

2024 年 10 月						2024 年 11 月								
2		11		21	24	31	6		13		18	21		29
支部理事会		支部例会（経営フォーラム）		広報委員会	青年部会	経営労働委員会（第2クール経営理念編①）	支部理事会		支部例会		広報委員会	経営労働委員会		青年部会

参加できる行事のご案内

※参加を希望される方は、事務局までご連絡ください。ご案内いたします。

第8回人を生かす経営全国交流会 in 長崎

人間尊重の経営で変革を～より良い社会の実現に向けて～

■と き：11月14日(木) 13:00～11月15日(金) 12:00

■ところ：ホテルニュー長崎(長崎市大黒町 14-5
TEL095-826-8000)

■参加費：19,000 円(懇親会費込)

※定員：400 名(定員になり次第締め切ります)

※本イベントは消費税法基本通達 5-5-7 に該当する共同行事のため、課税仕入れにはしないようにお願いします。

主催：中小企業家同友会全国協議会

設営：長崎県中小企業家同友会

【タイムスケジュール】

11/14 (木)

- 12:00 受付
- 13:00 開会あいさつ
- 13:20 問題提起
- 14:10 パネルディスカッション
- 16:10 グループ討論
- 18:05 グループ発表
- 18:25 1日目まとめ
- 19:00 懇親会
- 20:30 1日目終了

11/15 (金)

- 09:00 開始
- 09:05 実践報告
- 10:35 グループ討論
- 11:35 グループ発表
- 11:55 閉会あいさつ

【1日目 問題提起】

「企業経営を通して、よりよい社会を実現するために」

■加藤 明彦氏 エイベックス(株) 代表取締役会長

中同協人を生かす経営推進協議会代表(中同協副会長)、愛知同友会相談役理事

■パネリスト

山田 茂氏(株) 山田製作所 代表取締役会長

中同協経営労働委員長、大阪同友会代表理事

川中 英章氏(株) EVENTOS 代表取締役

中同協共同求人委員長、広島同友会理事

梶谷 俊介氏 岡山トヨタ自動車(株) 代表取締役社長

中同協社員教育委員長、岡山同友会常任相談役

高橋 正志氏(株) マスカット薬局 代表取締役

中同協障害者問題委員長、岡山同友会顧問

■コーディネーター

林 哲也氏 香川県ケアマネジメントセンター(株) 代表取締役

中同協経営労働副委員長、香川同友会代表理事

【2日目 実践報告】

一燈照隅、万燈照国～誰もが活躍できる環境への架け橋～

■飯田 弘巳氏 飯田青果(有) 代表取締役

長崎同友会理事・ダイバーシティ委員長

社名を社員さんが決める会社とは

～一人ひとりの思いが反映される会社への ING ～

■安部 征吾氏 大分デバイステクノロジー(株) 代表取締役

大分同友会副代表理事・経営労働委員長

【お問合せ】

同友会福山事務所 fukuyama@hiroshima.doyu.jp

TEL 084-923-0286

一般社団法人

広島県中小企業家同友会尾道支部 発行

事務局：〒720-0066 福山市三之丸 8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F

T E L : 084-923-0286

F A X : 084-923-0284

e-mail : fukuyama@hiroshima.doyu.jp

【発行責任者】立石 良典

【広報委員長】高垣 将一



支部例会のチェックや
参加可否のご連絡は
e-doyuのスマホ版が便利!



QRコードから簡単ログイン!